

イベントや情報発信を通じたアウトドアスポーツファン層の拡大 (株式会社スペースキー)



活動類型⑩その他の取組

事例

取組概要

- ・ キャンプ場検索・予約サイト「なっぷ」運営をしている。アウトドアを通じた地域活性化策として、官公庁と連携し、キャンプとアクティビティを組み合わせたキャンププラン・ツアーを企画。
- ・ 日常的にキャンプを行い、アウトドアに興味のある層である「なっぷ」会員に向けた募集を行い、キャンプとセットでサイクリングやSUP等のアウトドアアクティビティに触れるきっかけを提供。効率的なアウトドアスポーツ人口の増加を図った。

実施体制、運営状況等

- ・ 自社のキャンプ場検索・予約サイト会員に対して、アウトドアアクティビティとキャンプを組み合わせたキャンププラン・ツアーの参加者を募集。
- ・ 初心者でも気軽に参加できるように、地域のアクティビティ事業者と連携し、アクティビティの指導や必要機材を提供。

実績：2020年（令和2年度）は全国6か所にて実施
実施アクティビティ：サイクリング（マウンテンバイク、Eバイク）、ハイキング、SUP等
実施体制：企画～集客を自社担当（3～5名体制）で行い、当日のアクティビティは現地事業者（1～4名体制）によるガイドにて実施

取組の狙いとポイント

アウトドアスポーツ 実施の現状

- ・ 外遊び機会の減少により、外遊びの楽しさや自然の中での遊び方がわからず、アウトドアスポーツへの関心や実施に繋がっていない。
- ・ キャンプの経験はあるものの、「アウトドアアクティビティの仕方がわからない、取り組む発想に至らない」者が多い。

キャンプ×アウトドアアクティビティの体験機会の提供。
アウトドアスポーツの楽しさを伝え、「キャンプが好き」な潜在的なアウトドアアクティビティの関心層にアプローチ。

アウトドアスポーツ を組み合わせた キャンプイベント

- ・ アウトドアスポーツの無関心層や、関心はあっても実施に踏み切れない、あるいは、方法がわからないために実施できない層に対して、普段楽しんでいるキャンプにアウトドアスポーツを組み合わせたイベントを提供。
- ・ 地域のアクティビティ事業者と連携し、アクティビティの指導や必要機材を行ってもらい参加者が手ぶらで参加できるような環境を整え、初心者に対するハードルを下げることに留意した。

自社メディアからの 情報発信

- ・ キャンプ場検索・予約サイト「なっぷ」会員に対し、メールマガジンにてイベント・ツアーの参加者を募集。普段のキャンプ泊とセットで気軽にアクティビティが楽しめるというポイントを伝えることによって、キャンプ中やキャンプ前後のアクティビティに関心はあるものの、自分で情報収集してまでは予約しないという層に対して、参加したくなるきっかけを提供した。

取組効果

- ・ イベント参加者にアンケート調査を実施。5点満点でその評価を聞いたところ、アクティビティ体験に対する満足度は4.5、継続意向は3.9であった。一度アクティビティを体験し、楽しさを理解することが継続意向を高めること、また、キャンプ自体の満足度もアクティビティを取り入れることにより高まることが分かった。

今後の展開、取組方針

- ・ 新しい生活様式にフィットしたレジャーとしてキャンプに注目が集まる中、ただキャンプ場で過ごすだけではなく、その環境・地域ならではのアウトドアアクティビティを体験できる機会を提供し、キャンプを通じてアウトドアスポーツに親しむ層の拡大に寄与したい。